

研究発表33題

第1分科会(3階:301会議室)

第1群 歯科保健・健康づくり・健康教育(5題)

《座長》 ノートルダム清心女子大学人間生活学部食品栄養学科 准教授 逸見 真理子

- | | | |
|---|-----------------------|-------|
| 【1】 学齢期の歯と口の健康づくりの取り組み
ー歯科医師会、学校、行政で取り組んだ実態調査からー | 岡山県美作保健所 | 大澤 加奈 |
| 【2】 要介護高齢者に対する多職種連携による口腔ケアの効果 | 鏡野町国民健康保険
上齋原歯科診療所 | 澤田 弘一 |
| 【3】 農村地域におけるICTを活用した運動教室の取組
～教室参加継続者のデータから見えたこと～ | 新庄村住民福祉課 | 竹本 美香 |
| 【4】 子育て世代を対象とした健康教育の実施評価
～母子歯科保健事業の待ち時間の活用～ | 岡山市保健所健康づくり課 | 友野 佳子 |
| 【5】 介護予防教室参加者の自宅における運動継続について | NPO法人 元気寿命を創造する会 | 佐藤 啓介 |

第2群 地域精神保健福祉・地域づくり・産業保健(5題)

《座長》 岡山県精神保健福祉センター 所長 野口 正行

- | | | |
|---|---------------------------|--------|
| 【6】 岡山市保健所における精神保健ボランティア組織の活動継続の要因 | 岡山市保健所健康づくり課
南区西保健センター | 矢吹 紗百合 |
| 【7】 地域精神保健活動におけるアウトリーチ支援の成果 | 岡山県備前保健所 | 大久保 美華 |
| 【8】 地域で支え合う仕組みづくり
～高齢者のこころの健康づくりに向けた取り組みから～ | 吉備中央町保健課 | 福田 しおり |
| 【9】 総社市における「ひきこもり支援」の取り組みについて
～社会的孤立の解消からつながる創縁社会の実現をめざして～ | 社会福祉法人
総社市社会福祉協議会 | 劔持 美典 |
| 【10】 介護福祉施設におけるいじめ、ハラスメントと交感神経亢進症状との
関連
ー2年間の縦断研究よりー | 山陽学園大学大学院 | 高木 二郎 |

第3群 地域保健福祉活動・地域精神保健福祉(4題)

《座長》 社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会 地域福祉部 部長 山本 茂樹

- | | | |
|--|-----------------------|-------|
| 【11】 民生委員を対象とした認知症が疑われる高齢者を発見した際の援助
行動の特徴 | 岡山県立大学大学院
保健福祉学研究科 | 三上 舞 |
| 【12】 民生委員を対象とした認知症が疑われる高齢者を発見した場合の地
域包括支援センターへの援助要請意向とその関連要因の検討 | 岡山県立大学大学院
保健福祉学研究科 | 杉山 京 |
| 【13】 安心した地域生活に向けて、今出来ること | 社会福祉法人 クムレ
地域移行委員会 | 佐藤 有紀 |
| 【14】 岡山県における有料老人ホーム入居者の権利擁護に関する基礎調
査
ーパイロット調査から見えてくるものー | 福山平成大学
福祉健康学部福祉学科 | 伊藤 泰三 |

第2分科会(4階:401会議室)

第1群 保健医療福祉計画・地域づくり・健康づくり・その他(4題)

《座長》 岡山県立大学大学院保健福祉学研究科 教授 二宮 一枝

- | | | |
|---|--------------|--------|
| 【1】 新見地域医療連携推進体制づくりに果たす保健所の役割 | 岡山県備北保健所新見支所 | 猪元 信子 |
| 【2】 入退院支援ルールをつくりました
～作成における保健所の役割と機能～ | 岡山県備前保健所東備支所 | 多々納 洋子 |
| 【3】 栄養改善協議会リーダーがいきいき活動できる要因と保健所事務局
の役割 | 岡山県備前保健所 | 矢吹 邦子 |
| 【4】 検診行動アンケートから愛育委員活動を考える | 高梁市愛育委員会連合会 | 穴田 英子 |

第2群 老人保健福祉・その他(4題)

《座長》 特定非営利活動法人 岡山県介護支援専門員協会 副会長 高尾 肇

- | | | |
|--|-------------------------------------|-------|
| 【5】 トランスファーで生活を豊かに | 社会福祉法人 超寿会
いずみの杜 | 瀧本 大輔 |
| 【6】 「20年意思表示のない精神障がい者への“その人らしさを引き出す”
支援」
～タクティールケアを媒介として～
笑顔と生きがいのある生活を目指して | 社会福祉法人 クムレ
通所介護事業所クムレ | 山下 典子 |
| 【7】 ～認知症対応型共同生活介護グループホームにおける理念の構築
と実践～ | 社会福祉法人 ももたろう会
グループホームももたろうの郷かもがわ | 松本 龍二 |
| 【8】 「カンファレンスでの介護職の発信力を高める」
～退院後の生活を見据えたケアに繋げるために～ | 医療法人創和会
しげい病院 | 斉藤 紀子 |

第3群 感染症・食中毒・公害(3題)

《座長》 岡山県備北保健所 所長 川井 睦子

- | | | |
|----------------------------------|----------------------|-------|
| 【9】 岡山県におけるダニ媒介性感染症(2013～2015) | 岡山県環境保健センター | 濱野 雅子 |
| 【10】 ヒスタミン食中毒の予防に向けた実態調査及び啓発について | 倉敷市保健所
生活衛生課食品衛生係 | 田中 徳子 |
| 【11】 岡山県下の微小粒子状物質の成分の実態について | 岡山県環境保健センター | 中野 温朗 |

第4群 障害児(者)・母子保健福祉・児童福祉・その他(4題)

《座長》 岡山県中央児童相談所 所長 浅尾 茂樹

- | | | |
|--|------------------------------|--------|
| 【12】 トータルライフ支援プロジェクト美作市での実践について | 美作市健康づくり推進課 | 山本 みゆき |
| 【13】 発達が気になる児の1歳6か月児健康診査問診項目の検討 | 浅口市健康推進課 | 武本 昌子 |
| 【14】 あたためよう!地域の“たまご”
～「ご近所力」で子育て親子を支える取組のモデル実施～ | 岡山県美作県民局福祉振興課 | 田中 美歩 |
| 【15】 きらり玉島における防災対策
～子どもと保護者に焦点を当てた地震対策について～ | 社会福祉法人 クムレ
児童発達支援事業所きらり玉島 | 小西 貴子 |

誌上発表(4題)

- | | | |
|--|----------------|--------|
| 【1】 女子大学生の食意識と食行動について
～食育SATシステムを使用した望ましい食行動調査～
薬膳に対する意識調査結果について | ノートルダム清心女子大学 | 逸見 真理子 |
| 【2】 女子大学生及び人間ドック受診者を対象とした場合の結果の比較 | 武庫川女子大学栄養科学研究所 | 大西 孝司 |
| 【3】 介護者が介護負担感を感じる要因と課題について | 山陽学園大学 | 三原 恭那 |
| 【4】 岡山県児童相談所に寄せられた児童虐待通告事例の背景 | 岡山大学大学院保健学研究科 | 中谷 藍子 |